



## Zeo Capital Advisors社について

ゼオ・キャピタル・アドバイザーズは、ファンダメンタル・クレジットやリスク調整後リターン、低ボラティリティに焦点を当てた小型の債券ファンドマネジメントを行っており、サンフランシスコに本社を置き、個人、富裕層、機関投資家、ファンドに投資顧問サービスを提供しています。同社は、債券発行体のクレジットリスクを評価する際にESGのファクターを考慮しています。



### 課題

- 企業のランク付けとESGファクターに関する意思決定プロセスの情報提供を同時に行うことができない



### ソリューション

- 企業のESG行動をリアルタイムで確認し、時系列でESGパフォーマンスを閲覧することができるように



### 結果

- よりタイムリーなESG評価とデータソーシングを、かつてないスピードで実現
- 人工知能によりサーチの効率性と生産性が最適化

## ゼオ・キャピタル・アドバイザーズ Truvalue Labsのデータと分析機能 でESGリサーチの効率を最適化

債券ファンドの資産運用会社が、ESG評価を効率化し投資先候補のクレジットリスクを評価するための情報源を獲得

### 課題

投資判断における環境・社会・ガバナンス（ESG）ファクターは、責任ある投資を求める投資家を対象としたESG商品やファンドに多く注目されています。同時に、ESGの調査と分析は、投資先候補を厳密に評価するための基本であるというコンセンサスが高まっています。債券ファンドを運用するゼオ・キャピタル・アドバイザーズは、経験を基にそう確信しました。サンフランシスコに拠点を置くゼオ・キャピタル・アドバイザーズの創業者で最高投資責任者のベンク・レディ氏は、「私たちのポートフォリオ全てが、ESGやサステナブル・ポートフォリオと呼ばれているわけではありません」と説明します。

## 過去20年間の全てのニュースを読み、ESGの観点からその重要性を評価することはできません。それこそがTruvalue Labsの利点であり、AIの有効性です。

「しかし数年前、あるクライアントから、サステナブル・クレジット戦略を運用する意思があるか尋ねられました。そこで、調査して分かったのが、当社の既存のポートフォリオが、実は既にESGポートフォリオの基準を満たした発行体で構成されていることでした。それは興味深い発見でした。」

ゼオの投資プロセスにおいて、リスク管理は中核となるものです。投資対象としている債券の発行体の信用リスクは、すべて厳しく精査しています。「債券はリスク管理だ」とレディ氏は述べています。「債券はリスクマネジメント。私たちの債券へのアプローチは、資本保全の一つであり、それはリスクを管理する仕事であって、リターンを追求する仕事ではないのです。」

「ESGパフォーマンス評価は、当社のリスク管理手法の中で重要な位置を占めています。リスク調整後リターンを目指すのであれば、2つのことを行う必要があります。第一に、ビジネスに値する優良企業を見つけようとする。そして、2つ目は、ボラティリティを軽減すること。私たちの焦点は、銘柄選択を損なうリスク要因、あるいはボラティリティ上昇を誘導するカタリストとなるリスク要因を特定することです。持続可能なビジネス慣行を示していない、あるいは実践していない企業は、長期的な負債を自ら作り出しているのです。」

「ゼオはサステナブル・クレジット戦略をとっていますが、短期インカム戦略にも同じ哲学を適用しています。ESG投資家のためのESG、それ以外の人のための通常のハイイールド・クレジットではないのです。良いクレジットポートフォリオを望むのであれば、ESGファクターを考慮することで、各企業のより良い信用状況が得られると信じています。」

### ソリューション

#### Truvalue Labs: リアルタイムの真のESGパフォーマンス

信用リスク評価におけるESG分析の価値を認識したレディ氏とそのチームは、信頼できるESGデータおよび調査源を必要としていました。彼らは、既存のファンドについて、従来のESGデータやランキングの情報をを用いて分析を行っていましたが、それらは年次報告書の企業が自己申告している情報やアナリストの見解に大きく依存するものでした。

しかし、レディ氏にとっては、それは不十分なものでした。「第一に、ハイイールドとクレジットのカバレッジが一般的に弱かったことです。2つ目は、アナリスト同士の意見が食い違うことが多いことでした。私たちは推奨銘柄を探しているわけではありません。私たちは、実際に投資プロセスの一部となり、意図的かつ具体的に、私たちの目指すポートフォリオを指し示してくれるようなものを求めているのです。」

ESGポートフォリオ・コンサルタントが業界のカンファレンスでファクトセット社のTruvalue Labsを紹介し、そのソリューションが従来の情報ソースとは異なることに気付きました。Truvalue Labsは、人工知能（AI）と自然言語処理（NLP）を使用して、膨大な量の非構造化データを篩にかけ、企業のESG方針に関する発言だけでなく、企業が実際に行っていることやその結果から生じる世の中のセンチメントも含めて、ESG行動の指標をリアルタイムで明らかにします。同社は、Sustainability Accounting Standards Board (SASB) のマテリアリティフレームワークに基づき企業を評価する、初のESGデータおよび分析サービスを開発したのです。

「私たちは早速SASBの基準に沿うようにしようと決めました。Truvalue Labsの支援はSASBの調査フレームワーク構築に役立ちました。対象企業の重要なファクターを把握し、自分たちで判断していくのです。さらにTruvalue Labsの利点は、同じフレームワークの中で同業他社を見ることができるところです。これは本当に重要なことです。」

また、Truvalue Labsは、ESGファクターに対する企業のパフォーマンスデータも時系列で提供しています。「SASBのリスクファクターを超えて、ある時点において、企業が特定のリスクファクターに関してポジティブまたはネガティブに多くの関心を集めていることを確認することができます。これは本当に役に立ちます。ある企業の主要なリスク要因を直接確認して、時系列でパターンを探します。」

Truvalue Labsから得られる最も価値あるものは、パターンを特定する効率性であり、それが企業のクレジットに対して根本的に重要か否かを判断することができます。

### AIによる調査の効率化と生産性の最適化

Truvalue Labsは、AIによって、膨大なデータをこれまでにないスピードとスケールで分析・解釈し、人間のアナリストの仕事を大幅に簡素化し、意思決定プロセスの生産性を向上させます。

「過去20年間の全てのニュースを読み、ESGの観点から重要性を評価しリスク要因を特定することは、非常に困難です」とレディ氏は指摘します。「それがTruvalue Labsのメリットであり、そのAIの有効性です。私たちは、企業の良し悪しを教えてくれるようなサービスを求めているわけではありません。私たちが求めているものは、自分自身で判断するために時間を最も効率的に使うことができるサービスなのです。Truvalue Labsから得られる最も価値のあるものは、パターンを特定する効率性であり、そのパターンで企業のクレジットに対して根本的に重要かどうかを判断することができるのです。」

Truvalue Labsと SASB 基準が可能にするのは、調査対象の企業に関する重要なファクターを特定することです。そして、自分達で意思決定に至る作業を行うのです。

### 結論

Truvalue Labsのデータは、ゼロキャピタルの投資プロセスにとって不可欠なものとなっています。「Truvalue Labs は、投資調査のサステナブル・ファクター（持続可能な要素）部分に使用していますが、このソリューションがリスクファクターベースアプローチでの企業の信用力評価に役立つ方法は他にもあります。

私たちの考え方は、企業が負債を返済できるかどうか、そのリスク要因を特定する事です。私たちは、予期しない、意図しない債務を特定しようとしているのです。今日の環境では、これらの債務はますますESGファクターの領域に当てはまる傾向があります。

ゼオのインベスター・リレーションズ担当ディレクターのペイジ・ウーハー氏は、「お客様に、私たちをクレジット・マネージャーとして雇ってもらうようお願いしているのです」と付け加えました。「つまり、手間が掛かる作業であるクレジット調査をアウトソースせず、私たちが行う事を期待しているのです。Truvalue Labs の ESG データは、私たちがどこを深く掘り下げるべきかを特定し、より多くの調査が必要なものを見出すのに役立ちます。」

### DISCOVER SOLUTIONS

ファクトセットは、世界中の投資家向けにデータおよびテクノロジー・ソリューションを提供し、投資家が重要な意思決定を行う際に利用する金融データや分析に即座にアクセスできるようにしています。

#### Truvalue Labs SASB Scores DataFeed

ESGのポジティブイベントとネガティブイベントの両方を毎日モニタリングします。

[GET STARTED](#)

#### Truvalue Labs SASB Spotlight DataFeed

ESGに関する論争や機会について、毎日のヘッドライン、記事の要約、スコアを確認できます。

[GET STARTED](#)